2023年度版 東急建設株式会社 名古屋支店 環境活動レポート

はじめに

環境憲章

基本理念

東急建設は、快適で持続可能な地球環境の保全に全力をあげて努める

当社は、「わたしたちは安心で快適な生活環境づくりを通じで一人ひとりの夢を実現します」を存在理念として、生活環境の整備に重点を置いた事業を行っています。行動指針に基づく事業活動を推進し、快適で持続可能な地球環境の保全に全力をあげて努めてまいります。

行動指針

1環境に配慮した建設活動の推進

地球温暖化防止、生物多様性保全、資源有効利用などの環境に配慮した建設活動を推進します。

2教育・啓蒙と広報活動の推進

社員に対する環境教育を実施して社員の環境に対する意識改革を促し、 環境保全活動の重要性と意義を周知徹底します。また、環境に対する 取り組みを社外にも公表します。

3.社会との協調

地域の環境保全活動や学会・協会活動への参加を通じて社会に対する 責任を果たします。

4.技術開発の推進

環境保全に関わるハード技術の開発や環境影響評価技術手法、環境管理手法などのソフト技術の開発を積極的に行い、環境保全に貢献します。

環境に関する経営理念・方針

環境方針

当社は、汚染の予防及び環境保護に努め、環境と経済を両立させた「持続可能な社会」の実現に向けて環境配慮経営を推進します。

- 1)法規制及び利害関係者との約束の明確化と順守順守すべき法規制及び利害関係者との約束などを明確にし、それらを守ります。
- 2) リスク・機会への取組み

当社を取り巻く状況、事業活動の要素と環境との関係、法規制及び利害関係者 との約束などに関連するリスク・機会を見出し、そのリスクの低減を図るとと もに、機会を増やしていきます。

- 3)環境配慮企業としての取組み
 - ① 環境保全活動および環境負荷低減活動の推進
 - ・大気・土壌・水質の汚染防止
 - 騒音・振動・粉塵の発牛抑制
 - ・生物多様性保全の実施
 - ・ 温室効果ガス・建設副産物の排出抑制
 - ・資源・エネルギーの有効利用
 - ② 環境技術の開発・高度化、活用の推進
 - ③ 地球・地域環境に配慮した設計の推進
 - ④ 事業活動全般をとおして、地域への貢献
- 4) 環境配慮推進体制の充実

環境に対する社会ニーズの高度化に対応するため、環境配慮推進体制をより充実させていきます。

5)システムの運用・改善

環境マネジメントシステムを確立して運用し、継続的に改善します。

事業所の概要

①事業署名 東急建設株式会社 名古屋支店

②所在地 名古屋市中区丸の内三丁目22番24号

名古屋桜通ビル8階

③事業の内容 総合工事業

④従業員数 101名

⑤担当者氏名 安全環境部 熊澤紀四子

⑥環境責任者氏名 安全環境部長 寺田憲治

環境に配慮した取組状況

◎環境目標と実積&具体的な取組

「2023年度 名古屋支店 環境管理目標」別途添付

◎具体的な取組

使用化石燃料の削減

廃棄物量の削減

使用電力量の削減

生物多様性取り組み:ヒメボタル生息地環境整備

環境地域貢献(支店前花壇整備、周辺清掃等)

環境に関わる顧客満足度の向上

Eco検定合格者の割合 内勤:100% 外勤:85%以上

お問い合わせ先

東急建設株式会社 名古屋支店 安全環境部

住所:名古屋市中区丸の内三丁目22番24号

担当:寺田・熊澤

電話:052-957-5811 ファクシミリ:052-957-5818

※当社の取組を詳しくお知りになりたい方は、当社ホームページをご覧ください。

http://www.tokyu-cnst.co.jp/